

# 六白金星

執筆…石川 享佑

二〇二五年九月七日

二〇二五年十月七日

西に廻座して月建を背負う

今月の六白金星は七赤金星の本籍地…西に廻座して月建を背負う。すでに冒頭の全体運の章で述べたように、今月は酉月で巳年と相まって金局三合が成立する。そんなひと月にあって、西の座に座る六白金星の背負う役割は大きい。

さて、西という方位はよろこびの方位であると学んだ。今月はよろこびのひとつである。ただし、よろこびというのは、無条件で手に入るものではない。

西は季節で言えば正秋。秋になれば木々が実をつけ、稲は穂を垂れる。秋の乾燥した空気は胃腸の働きを旺盛にし、潤いをたっぷり含んだ果実がいつそう美味しく感じられる。

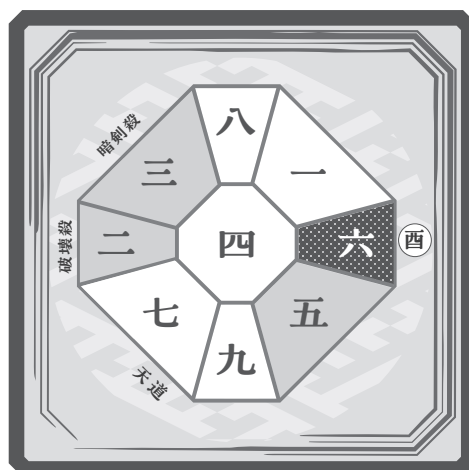
まさに「よろこび」にふさわしい季節である。

しかし、そこに至るまでに、生命はどれほどの精進をしてきたか。木々は冬に種を膨らませ、春には土の圧力に負けじと芽を地表へと昇らせ、夏には大いに花を咲かせ、虫に蜜を与えては受粉をしてもらう。こうした木々の精進がなければ、秋に果実は実らない。

人もまた、冬の寒さに耐え、春はまだ寒さが残る中、活動を開始し、夏には大いに働いて、ようやく秋になってお腹が空いてくるのだ。

つまり、ここに至るまで、不断の精進を続けたものだけが、秋の「よろこび」を受け取ることができるのだと思う。

## 六白金星



六白金星は特にここ数ヶ月間は思い通りにいかないことが多かった。六月は風邪を引き、七月は意識と精神が連動せず、八月は予想もしなかったようなアクシデントに驚かされてばかりだった。

こうした数カ月間の中にあって、めげずに、諦めずに、懸命に走り続けた人だけに、今月の「実り」は用意されている。

うちの妻も、八月はかなりきつかっただろうと予測する。福岡でのT・O・Eセミナーを終えて、関東でのスクーリングのために福岡空港

ラッキーカラー：ダークグレー  
ラッキーアイテム：アロマオイル  
ラッキーフード：パクチーのスープ

今月の強運の日

9/14、23、24、10/2、3は運勢が強い。

特に、10/3の運勢は盛大。

日盤鑑定者からひとこと

積極的に出逢いの場へ。  
偶然のめぐり合わせが面白い世界を味わわせてくれる。

に向かう。その際に線状降水帯の餌食となり、フライト前にビタビタになり、道路には思わぬ段差があり転んだ。何とか間に合って、手荷物検査を通過したと思ったら、欠航になる。振替をして最終便に滑り込んだと思ったら、その便もまた欠航。翌朝、始発便で東京に向かうものの、一限にはどうしても間に合わない。スクーリングは年に何度かしかない大規模なもので、遅刻・欠席はその場でアウトだ。しかも、この単位を次に取れるチャンスがあるのは冬で、そうなると思いに合わない。

め、今年度での卒業が難しい。

それでも妻は走った。そして、先生に何とかお願いして、「特別な事情」について情状酌量の余地をいただくことができた。もちろん、スクーリングでの評価は厳しくなるだろうが、可能性が全く0ではないのが救いだ（実際に単位が取れるかどうかは、今の段階では分からない）。

こうした驚くばかりのひと月を過ごし、六白金星は交感神経優位になってしまっている。だけど、「味わう」というのは、副交感神経がメインで働かなければならない。つまり、静かで穏やかな精神でなければ、成果の果実を味わうなんてことはできないのである。

六白金星はなかなかファイティングポーズを崩せない。戦いの場においては、一瞬の隙が命取りになる。その生命に「闘争」の意を宿して生まれてきた以上、これはいかんともしたい習性なのだと思う。

だけど、周りを見てみよう。今、周囲には六白金星とともに成果の果

実を味わいたい人が大勢集まってきているのではないか。フーッと大きく息を吐いて、肩の力を抜いてみて欲しい。それまで原色ばかりに見えていた景色が、柔らかいパステルカラーに包まれているということに気づけるはずだ。

世界は思っていたより、ずっと優しくかった。ここ数ヶ月の苦境は、六白金星から柔らかな彩りを奪ってしまっていたのだ。ここはゆっくりしても大丈夫な場所。六白金星を攻撃しようとする人はいないのだから、鎧を脱ぎ、兜の緒を緩めてみよう。

今月は酉の月建方位にいる。これは金局三合の「旺」である。今月の金局三合の働きは、六白金星が「誰よりもよろこぶこと」ができるか否かにかかっている。

最近経験していないが、かつて僕は勤めていた会社のマネージャーをしていたために、社外の人と会う機会が多かった。上司一人と部下二名で来社されることが多かったけれど、二名分お茶とお菓子を出しても、

上司が手を付けなければ、部下も食べられない。夏場は営業の方も汗だくで来ることが多かったから、皆、喉も乾いているだろうに、上司が口角泡を飛ばして話に夢中になっていたら、部下もまたひたすらに黙って聞いているしかない。

今月の六白金星は、誰よりも先に「いただきます」を言わねばならない。「旺」とは「王」なのである。金局三合を引っ張るリーダーなのだから、「自分が豊かになって、はじめて皆も豊かになる」という自覚をそろそろ持つて良いと思う。

六白金星は「ビシッ！」としているのが魅力ではあるのだけれど、少し碎けて、楽しそうに笑う姿もまた可愛い。そう言えば、いつかAIが歌っていた。

「きみが笑えば この世界中にもっともっと 幸せが広がる きみが笑えば すべてが良くなる この手で その手で つながる」まさに今月の六白金星のためにあるような歌詞だ。今月は六白金星が笑

うほど、周りは幸せになる。六白金星が笑っていれば、すべては良くなるのだ。

仕事をするときも笑顔で。仕事は確かにクオリティの管理などで厳しさは必要なのだけれど、本質的には「誰かを幸せにする」ことが目的である。幸せの対価として代金をいただくのである。だとしたら、幸せを与える側が、まず誰よりも幸せでなければならぬのだと思う。

仕事を誰かにバトンタッチするとき、「これで誰かを幸せにしてくれよ」という想いも乗せるのだ。僕もセミナーなどでは「どんどん教えてくださいな」と言うけれど、それは気学の智慧があらからそちらへと広がるときに、必ず幸せの輪も広がっていくと信じているからだ。

七赤金星は「説」である。「兌」すなわち「よろこび」を言葉に乗せて。今月の六白金星は歩くパワースポットになろう。行く先、行く先で幸せを配って歩こう。私は幸せの王なのだと思信を持って生きたい。

## 年盤は四緑木星

また、西には年盤上、四緑木星がいる。四緑木星は整いである。月の全体運のところでも少し触れたけれど、四緑木星は「斉う」であり「平らか」である。精神の整いというのは、感情の起伏が少ないことである。ということとは、今月の六白金星は西廻座と相まって、かなり静かな精神状態を保たねばならない。

今月は自分が、または周囲が「少し足りない」ような事態が起こる。そういう不足を指摘し、責めるのは六白金星にとって簡単なことだろう。だけど、今月はそれでは運勢が崩れるばかりだ。

今月求められるのは、阿弥陀如来もしくは弥勒菩薩のような静けさである。僕の母は真宗系列の保育園に勤めていた。そのため、僕もまたその保育園に通っていた。保育園では当たり前のように仏教童謡の「知っている」というものを皆で歌っていた。こういう教育が残っているのは

良いことだな、と思う。もちろん他の宗派でもそうした教育は残っているだろう、と信じたい。

さて、この「知っている」の歌詞を引用してみよう。

「ののさまは 口ではなんにもいわないが ぼくのしたこと 知っている 知っている」

ののさまは 口ではなんにもいわないが あなたのしたこと 知っている 知っている

これだけの歌だが、見事に今月の六白金星の在り方を教えてくれているように思う。ののさま(「阿弥陀仏」)は何にも言わない。何にも言わないけれど、あらゆることを見透かしている。子どもの頃は無邪気に歌っていたけれど、今読むとゾッとするような厳しさを持った歌だ。

口では何も言わないでいて、その実、全部知っていて、我々と一緒に泣いてくれるのが阿弥陀仏である。また、我々と一緒に喜んでくれるのもまた、阿弥陀仏である。

あなたの身近な誰かにとっての阿

弥陀仏になってみよう。全部お見通しであっても、何にも言わない決意を持ってみたい。六白金星はどうしても「言わなきゃ気が済まない」じゃないか。だけど、それが誰かを幸せにできただろうか。

もちろん、言わなきゃいけないときもある。それは承知の上で、今月くらいは「ののさま」になってみよう。孔子は「巧言令色鮮<sup>すくな</sup>仁」と言った。言葉巧みに相手を動かそうとするのではなく、良いも悪いも静かに知っている。そんな上司、部下、父母、子でありたいのである。

また、何も言わないままに世の中を「平らか」にしていこう。足らないところがあれば、サッと手を出して補ってやればいい。はみ出たものもシレッと整えてやればいい。こうした生き方が、きっと評判を呼び、六白金星のもとにさらなる縁をもたらしてくれる。何にも言わないままに、六白金星の人生ステージは遠くまで広がっていくひと月だ。

## 八白土星が同会する

また、年盤上、六白金星が廻座する南には今月、八白土星が廻座する。これを同会と呼び、他動的な動きを類推する際に用いる。

八白土星には「変革」の意味がある。年度途中ではあるけれど、思わぬ人事異動が周囲で発生するかもしれない。また、取り組んでいたプロジェクトの仕様が変更になり、急遽ヘルプを求められるなんてこともあるだろう。

こうした事態が起こるのは、六白金星の運勢が強い証拠。ここでもやはり「ののさま」であって欲しい。「どうしてこんなことになってるんだ！」なんて怒鳴るのではなく、優しくサッと手を差し伸べてみよう。こうしているうちに、いつの間にか自分自身の潜在能力は開発され、いっそう人生は大きくなっていく。親戚筋に何かしらの問題が起こることもありそうだ。病気などであれば、すぐさま駆けつけよう。



## 易卦で運勢を紐解く

最後に今月の六白金星を易卦で表現すれば「天風姤」という易卦になる。季節でいえば夏至の卦であり、

日差しが強い中であって、ときおり優しい風が吹くような、清々しいイメージの卦である。だけど、実際に読んでみるとなかなかどうして。清々しいどころか、「一人の女が五人の男を相手する」みたいな解説が

加えられることが多く、むしろ「ドロドロやんけ」と言いたくなる卦だ。今月はもちろん西廻座であるから、こうした「ヤバイ恋愛」には注意しておくべきだ。年頃の六白金星の女性は悪い男に遊ばれる可能性があるから、合コンなどには注意しておこう。幸い、僕の知っている六白金星の読者の女性は「遊ばれる」どころか「いてこました」と鼻息が荒い方が多そうだから、さほど心配はしていないが…。

さて、まず、この卦は「姤は、女壮なり。用て女を取るなかれ」とはじまる。すでに述べたように「女

壮ん」であって、五人の男を手玉にとる女傑だ。だから、「取る（＝娶る）なかれ」であって、男性の六白金星であれば、女難に注意となる。

ただ、本来であれば男と女は正しく結ばれば素晴らしい未来をとものに築くこともできるはずだ。だからこそ象伝には「天地相い遇って、品物咸く章らかなり」と述べられる。

男女という陰陽が交わり結ばれることで世界はことごとく明るい光で包まれるというのである。だから、姤卦のときは吉凶中端というか、この氣にいかに触れるかで吉凶というのが分かれるのである。

もし正しく今の状況に触れることができれば「剛中正に遇う」のであって「天下大いに行わる」のである。逆に正しく触れることができないければ、天下は大いに行われぬ。こうした難しいときを越えてこそ、人生は大きく開かれていくのであるから「姤の時義大いなるかな」なのだ。易というのは本当に掴み所がない。もう少し分かりやすく書いて欲しいものだけど、その掴み所の無さがま

た向学心を掻き立てる。まあ、高嶺の花子さんと思って付き合うしかないだろう。

象伝には「后以て命を施し四方に誥ぐ」とある。君主は命令を四方に告げる、というだけの文章だが、これもまた味わい深い。

君主は命令を四方に告げる。それは当たり前のことだろう。ただ、象伝と合わせて読むと、もう少し深みに入って解釈が進む。

「天地相い遇って、品物咸く章らかなり。剛中正に遇う、天下大いに行わるなり」なのだから、命令を下す君主はまず「天地」に「相い遇」わねばならない。そこには男女の、もしくは陰陽の、さらには君主と臣下との深い結び付きが必要なのである。「品物咸く章らかなり」とあるように、互いが互いの役割をはっきりと理解せねばならないのである。そういう強い相互理解と深い信頼関係を結ぶには、どうしても「邂逅」と呼ばれるような、奇跡的な出会いを果たさねばならない。

男女が友人から恋人に変わると

き、何かしらの奇跡的な出来事が存在する。君主と臣下の間にも、劉備玄德と関羽、張飛が桃園の誓いを交わしたような、何かしらのイベントやハプニングが必要なのである。今月出会う、思いがけない出来事は六白金星を「后」とすべく生じたものなのである。

そして、そうした出来事はたいてい「女、壮んなり」と言うように、女（＝陰）が盛ん、つまり大いなる問題として現れる。そうした問題の前に六白金星は笑顔でいられるか。人間力が試されるひと月だ。

### 今月の恋愛運

恋愛運は好調。相手を責める気持ち捨て、まずはこちらが心を開く。

### 今月の経済運

経済運も好調だ。収入が多い分、支出も増えるが、ケチらないこと。

### 今月の健康運

健康運はやや心配。食べ過ぎは凶を招きかねない。早食いもやめよう。

## 日々の運勢

廣木 佑実

九月八日（月）

今週は運氣低調。自分の正しさを振りかざしても、物事はうまく進まない。相容れない意見や出来事も「そういうこともあるよね」と一旦受け入れる姿勢が大切。

今日は問題が発生しそう。「こうすべき」の一言で片付けようとせず、相手の気持ちや背景を考慮した発言が状況を変える。

★ゴミ捨て

❖甘酒ゼリー

九月七日（日）

今月は人間関係が素晴らしい。偶然の出会いを大切にして、交流を広げていこう。

長い夏の暑さ疲れがピークを迎えるころ。今日は家事をササッと終えて、あとはのんびり。人と会うにもエネルギーが要る。出会いを楽しめるように、先月の忙しさを乱れた生活や体調面を整えておこう。

★ミント香るバスソルト

❖わかめうどん

九月十日（水）

イレギュラーの連続。きちんとスケジュールをこなすことが遺伝子に組み込まれている六白金星にとって、は狂おしい一日となりそう。愚痴を言っても仕方がない。得意の「きっちり」を連絡や手続きに向けよう。「きっちり」を厳しい顔でせず、柔らかい表情で対応できたらバッチリ。

★菌磨き

❖チキン南蛮

九月十一日（木）

頭が冴える日。アイデアが豊富に浮かび、視点を変えた見方もできるから、デザインや企画を考えたり、難題に取り組むとよいだろう。

長時間の作業は集中力が続かず、脳も疲れやすくなる。時間を区切って気分転換すれば、緊張とリラクセスのメリハリが脳の回転を高めてくれる。

★晴雨兼用傘

❖スイートポテト

九月十二日（金）

疲れが出やすい金曜日。怠さを感じたら、ココアなどの温かい飲み物を少しずつ飲んで、気分を落ち着かせてから行動しよう。

予想外の出来事で精神的なダメージを受けるかも。一人で考えていると思考がネガティブに偏るから、早めに誰かに話してみよう。相談が立ち直りへの近道。

★目薬

❖茄子の田楽

九月十三日（土）

年配の女性や妻の依頼は最優先。細かい依頼や簡単な作業も快く引き受けよう。「そのくらい自分でやってよ」という言葉が脳裏に浮かんでも、口に出せば争いのもと。

六白金星の能力は高い。自分の「できる」は他人とは違う。頼られたら「おかげで能力が役立つ」と捉えようか。

★水回りのコーキング

❖カブのアンチョビ焼き

★はラッキーマクアクションやアイテム ❖はラッキーフード

九月十四日（日）

フットワークは軽やか。楽しそう  
なことが次々浮かんできると、  
一人で決めて一人で動きだすのはや  
めよう。それでは家族から「勝手だ  
なあ」と呆れられてしまう。

自分の希望や計画があるなら、ま  
ずは相談。意見が食い違えば、相手  
の要望を受け入れながら調整してい  
こう。

★リカバリーウエア

❖五目炒飯

九月十五日（月）

週前半に運勢の強さがある。成果  
につながる行動ができるよう、今日  
は心身のバランスを整えよう。自然  
の中での活動はリフレッシュ効果拔  
群。公園や森を散歩し、花を愛でた  
り風の音や鳥の囀りを聞こう。足元  
には注意。

敬老の日。いつも逢えない祖父母  
に電話で声を届けるのは吉。

★深夜ラジオ

❖抹茶ミルクプリン

九月十六日（火）

連休明けは「やる気を出さな  
きゃー」と気負うほど、調子は上が  
らない。メールの返信、簡単な書類  
整理、連絡や報告など、軽めの仕事  
を淡々とこなすことが、スムーズに  
仕事に入るコツ。

中途半端な仕事を片付けるのもあ  
り。完了の達成感とともに、次にや  
るべきことが明確になる。

★ヘアオイル

❖シーフードパスタ

九月十七日（水）

今日は忙しくなる予測。バタバタ  
していると不注意なミスや失敗が起  
こりやすい。問題が出ないよう、確  
認作業を怠らないこと。

そんな最中、上司から依頼や指示  
が飛んでくる。忙しくても不満顔は  
NG。困難は成長の糧と思って引き  
受けよう。辛いときに笑顔でいられ  
る人は尊い。

★中心人物

❖納豆のお焼き

九月十八日（木）

会話が大切。といっても話すので  
はなく、今日は聞き役に徹したい。  
聴くことは話すことより難しい。

沈黙が怖くて会話を埋めようとし  
たり、結論を急いで「こうすれば」と  
つい提案したくなるもの。しかし、  
焦らず、沈黙すら楽しむ姿勢が相手  
の内面を引き出し、信頼を築くのだ。

❖ほうれん草のソテー  
★高級時計

九月十九日（金）

予定の変更や中止で調整に追われ  
そうだ。準備してきたことはやり直  
しだけど、ガツカリしないこと。今  
日の出来事はプラスには働く。

すんなり進まないことで、無理に  
繋ぎ合わせたところの綻びや不足が  
見つかるかもしれない。正しいやり  
方に修正する機会と捉えていこう。

★銀行ATM  
❖厚焼き玉子

九月二十日（土）

気分が明るい。今日はおしゃれな  
自分を演出してお出かけ。服装やメ  
イク、ヘアスタイルは季節感を取り  
入れたコーデを考えよう。

イメチェンも大賛成。コンタクト  
を眼鏡に変えるだけでも印象は違  
う。大胆なイメチェンは美容師やデ  
パートの店員など、プロのアドバイ  
スを受けよう。

★家系図  
❖肉じゃが

九月二十一日（日）

体調は今ひとつ。不機嫌を態度に  
出せば、安心できるはずのお家を重  
苦しい雰囲気にしてしまう。自分の  
機嫌は自分でとる。睡眠、入浴、セ  
ルフケアなど試してみよう。

人との触れ合いが不思議と気持ち  
を明るくさせる。元気なら友人との  
おしゃべりや勉強会への参加を考え  
よう。

★ナチュラルメイク  
❖肉詰めピーマン

九月二十二日（月）

運気好調ながら祝日を挟む週。事前準備でモチベーションを維持しよう。

今日はコツコツ精神発動。六白金星は要領がいい星だけど、それを許さない仕事が続いてきそう。要領のよさは短期的に成果が出せても、長期戦に弱い。そんな盲点は愚直に取り組み続ける姿勢で払拭しよう。

★トンネル

❖海鮮丼

九月二十三日（火）

秋はイベントが多い。近所でマルシェが催されていたら出かけよう。手作り雑貨や地産品の販売、親子で参加できるワークショップや音楽ライブなど、家族で楽しむにはもってこいだ。

騒がしさより心をフラットにと望むなら、墓参りや実家に向いて自分のルーツに触れてみよう。

★横丁

❖おはぎ

九月二十四日（水）

遠方からの電話やメール、来客は運気に乗っている証拠。判断力は優れている。会話中のキーワードをメモをとり、提案に活かしていこう。

ときにクレームが入る可能性がある。お詫びと誠実な対応はマスト。冷静に、時間をかけて取り組みながら、相手との信頼関係を取り戻そう。

★ガソリンスタンドの看板

❖水菜と豆腐の梅じゃこサラダ

九月二十五日（木）

周りで起きていることを把握する力はピカイチ。同僚やチームメンバーの発言や表情、仕事の進捗状況などを的確に捉えることができるので、必要なサポートができる。

作業が遅れている人を手伝い、悩んでいる人の相談に乗り、全体の雰囲気沈んでいるときは場を和ませよう。

★シオカラトンボ

❖スープカレー

九月二十六日（金）

やる気満々。大きな仕事の依頼にも意欲的に取り組むことができそう。最後まで責任をもってやり遂げよう。

一生懸命は良いけれど、「こだわ」が過ぎれば引き受けた仕事が滞る。納期遅れという六白金星にとつて不名誉な事態を招かないよう、全体を見渡す視点を忘れずに。

★泥パック

❖ヨーグルトスフレケーキ

九月二十七日（土）

秋の味覚を味わおう。外食が運気を上げる日。特に父親や夫との食事は大吉だ。

日常生活でゆっくり話をする機会がない人も、食事の間ぐらいは相手の話に耳を傾けることができるはず。些細な出来事から貴重な話まで、お互いの考えを知る機会。共通の話題が増えれば会話も増す。

★スポーツシヨップ

❖とんかつ

九月二十八日（日）

模様替えは吉。玄関やテレビボードなどの目立つところに秋モチーフの小物を飾ったり、秋草を生けたり、ファブリックを暖色系にして秋っぽくお部屋を変身させよう。

居心地のよい空間ができたならティータイム。短い秋、読書や趣味をしながらゆっくり季節感を味わうのはいかが。

★刃物研ぎ

❖茶碗蒸し

九月二十九日（月）

今週は周りの様子を理解する力が優れている。仕事の問題点や課題もすばやく把握できるから、その力を分析や対処法を考えることに役立てよう。

今日の動きに停滞があれば、思い込みが客観的な視点をゆがめている可能性大。滞ったら一步引こう。全体を見渡せばヒントに気付く。

★階段を使う

❖ミートパイ



九月三十日（火）

やる気が出ない。そんなときは  
うっかりミスに注意。自分で確認を  
行っても、提出前に同僚や上司にも  
チェックをお願いしよう。

やる気のなさは脳疲労かも。過去  
の出来事や未来のことをグルグル考  
え続けていると脳が疲れてしまう。  
瞑想で短時間でも思考を止めて、脳  
を休ませよう。

★家族の写真

❖パエリア

十月一日（水）

細かな仕事を次々任される。手付  
かずのまま放置すれば精神的な負担  
が増す。不安でいるより、すぐに片  
付くタスクはその場で処理するのが  
得策だ。

作業は丁寧に。細部にも目を向け  
手間をかければ仕事の質が高まる。  
どんな仕事も変わらぬ態度でやり通  
す姿勢は周囲に安心感を与える。

★プリーツスカート

❖レンコンのきんぴら

十月二日（木）

六白金星を求める声が響く。電話、  
打ち合わせ、営業、そして指示を仰  
ぐ部下からの連絡。その声に応じて  
忙しく動くことになりそうだ。

気をつけたいのはノリで話を進め  
ないこと。曖昧な約束や安請け合い  
は信用を損うことになる。相手の要  
望を入念に確認し、行き違いのない  
ように。

★マグカップ

❖ピザ

十月三日（金）

現状に風を吹き込もう。商圏外の  
会社に営業をかけ、依頼が途切れて  
いる顧客に商品の提案を試みよう。  
無理と諦めていたところにチャンス  
の芽がある。

異業種交流やセミナーへの参加も  
良い。ジャンルを超えた情報が刺激  
となる。不快な情報や人物さえ斬新  
なアイディアのタネかも。

★瞑想音楽

❖サーモンのレモンマリネ

十月四日（土）

掃除が開運行動。天候が穏やかな  
時季、窓を開け放して作業しよう。  
これからはホコリやカビが発生しや  
すい。家の空気が淀まないよう窓と  
換気扇を念入りに掃除。空気の流れ  
が整えば、健康トラブルも防いでく  
れる。

誘いがあれば外出するのも良い。  
新しい交流がうまれるかも。

★月下美人

❖サバの燻製

十月五日（日）

屋外活動に最適。サイクリングや  
アウトドアで大自然と触れ合おう。  
ゴルフもおすすめ。上司や目上から  
のお誘いなら積極的に参加したい。  
重鎮、大御所と呼ばれる人物とお付  
き合える機会に恵まれるかも。

渋滞や予想外のトラブルがありそ  
う。時間に余裕をもって早めに行動  
しよう。

★害虫駆除

❖チーズガレット

十月六日（月）

今週は意見の対立や口論に注意。  
批判を抑えて笑顔で過ごそう。

今日はコミュニケーションを積極  
的に。会話不足の自覚がある人は、  
情報共有や確認を行って、連携のと  
れる状態にしておこう。重要事項や  
緊急時の対応が速やかなら、信頼度  
も上がる。特に上司との連絡は密が  
◎。

★ダイヤモンド

❖小籠包

十月七日（火）

予期せぬことが起こりそう。未来  
はいつも不透明。自分の意志や努力  
とは関係なく、事態が動くことは多  
い。そこで変えることができるのは  
自分の対応だけだ。

予想外が起きる度に問題を解決す  
る機会が増えて、対応の切れ味が鋭  
さを増す。変化は進化。想定外を喜  
んで受け入れよう。

★金木犀

❖鶏キムチ